

## 6月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成25年6月6日(木)
- 2 開催場所 教育委員室
- 3 出席した委員 神吉委員長、桃田委員、森委員、石堂教育長
- 4 欠席した委員 吉田委員
- 5 出席した職員 小田教育総務部長、松尾教育指導部長  
大西教育総務部次長、諏訪教育指導部次長、  
小林教育総務課長、西田学務課長、  
坂根社会教育・スポーツ振興課長、  
日浦学校教育課長、森山青少年育成課長、  
石川教育研究所長、中塚教育総務課副課長
- 6 傍聴者 2名
- 7 議事の要旨
  - 開会 午後1時58分
  - 会議録署名委員指名のこと  
神吉委員長、森委員に決定
  - 4月臨時及び5月定例教育委員会会議録報告承認のこと  
(事務局より会議録朗読報告)  
承認
  - 会議公開の可否決定のこと  
専決報告4「職員の懲戒処分について」及び教育総務部長報告2「学校給食の調理業務委託について」は非公開とし、他は公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市立学校校区審議会委員の解職及び委嘱について

(教育総務部次長より説明)

承認

委員：女性の数が多くなっているように思うが、PTA等の委員の男女比率はどの程度か。

事務局：幼稚園のPTA会長は全員が女性である。幼稚園を除く男女比率は7対3程度である。

委員：市内のPTAにおいて抽選で会長を選出することはあるか。

事務局：やむを得ず最終手段として利用されている可能性はある。

2 加古川市社会教育推進員の解職及び委嘱について

(教育指導部次長より説明)

承認

委員：各推進員の活動内容等をまとめた資料はあるか。また、社会教育委員会の中で活動内容に関して議論はなされているか。

事務局：平成21年度までは老人のための明るいまち推進協議会の中で、各世代間の交流学習事業の報告をまとめた冊子を推進員へ配布していた。平成22年度以降は冊子の作成は行っていないが、社会教育推進員全市研修会でのエリアごとの分散会において、それぞれの活動内容についての資料を基に、協議を行う場を設けている。

また、社会教育委員会には推進員の代表者が参加しているため、必要に応じて活動内容等について報告等を行っている。

委員：推進員の所属はどこになるのか。

事務局：推進員は町内会長からの推薦を受けて、教育委員会で委嘱を行っている。あくまで町内会内の一委員ではあるが、活動範囲は学校区及びユニットにまで及ぶため、活動の拠点として公民館が利用されている。

委員：世代間交流事業の補助金申請等は推進員が中心となって行われているのか。

事務局：町内会長が申請を行うが、実施に関しては従来から推進員が中心となって行われていたため、報告書の作成等については推進員が関わっている。

3 加古川市少年補導委員の委嘱について  
(教育指導部次長より説明)

承認

4 職員の懲戒処分について

承認

(議事を非公開とする。)

(協議事項)

1 加古川市中心身障害児適正就学指導委員会委員の委嘱及び任命について  
(教育指導部次長より説明)

原案可決

委員：普通学級に所属しながら特別支援学級に通級している者についても判定対象となっているのか。

事務局：当委員会においては、特別支援学校、特別支援学級及び通常学級のみが対象となっている。通級指導教室に関しては、特別支援教室専門委員会において、別途審議が行われている。

委員：文部科学省が特別支援教育の充実のため予算措置を行ったと聞いているが、そのような情報提供や、教育方針についての審議も行われているのか。

事務局：情報提供は行っている。その上で、国から求められている合理的配慮に基づく就学指導を行うために、様々な視点に基づき審議を行っている。

委員：最終決定者は保護者となっているため、予算や設備が整っていない場合でも、現場で対応せざるを得ない場合がある。

事務局：教育委員会としては、当委員会の判定を重要視しており、保護者の理解を得られるように、学校と一体となって、それぞれの施設等の違いについて継続的に説明を行っている。

委員：子どもの症状によっては、市費での職員の配置が必要な場合や、スロープ等設備が必要な場合もあるが、特にハード面での対応が非常に困難な場合がある。予算時期や教室位置確定の後に対応が求められた場合等、十分なことができない場合があり、そのことに関しては課題として認識している。

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

7月11日（木）午後2時00分～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔神吉委員長より〕

(1) 兵庫県市町村教育委員会連合会定時総会及び全県教育委員研修会について

5月15日（水）に和田山ジュピターホールで行われ、桃田委員及び石堂教育長と出席した。平成24年度事業報告及び会計報告、平成25年度事業計画及び収支予算等について説明があった。

なお、平成25年度についても会長を留任することとなった。

また、研修会では体罰問題について、弁護士 峯本耕治氏による講演があった。

(2) 全国市町村教育委員会連合会定期総会について

5月24日（金）に東京神田学士会館で行われ、平成24年度事業及び会計報告等があった。

なお、会長を退任し、理事となった。次期会長には、千葉県の小比類 巻 勲氏が選出された。

(3) 近畿市町村教育委員会連絡協議会について

研修会が、10月16日（水）か18日（金）に奈良県橿原文化会館にて開催される予定。

(4) 兵庫県教育推進基本計画策定委員会について

5月20日（月）に行われた。本年中に3～4回開催される予定。

○ 教育長諸報告

(1) 運動会、トライやる・ウィーク、修学旅行について

小学校28校中19校が春運動会を開催した。現在実施中であるトライやる・ウィークについては、推進委員とともに視察を行った。

また、修学旅行については、現時点で事故等の報告は受けていない。

(2) 平成25年第2回定例市議会 一般質問について

6月11日（火）より開会される。教育委員会関係では、井上津奈夫議員より「学校給食を志方中学校以外の中学校にも拡大していくことの必要性について」、「義務教育諸学校における関係者の食物アレルギーの学習と危機管理について」、木谷万里議員より「子どもに対して行う学校での健康教育や加古川ウェルネス手帳の活用について」、「“いのちの授業”で地域の医療機関と連携した学習機会を作ることについて」、小林直樹議員より「特別支援学級、学校・園への通学方法の現状について」、「加古川養護学校のスクールバス利用の現状と保護者の送迎負担に対する見解について」、「通学時における障がい児の安全確保と、保護者の負担を軽減するための障がい児通学支援事業の導入について」、畑広次郎議員より、大項目「高等学校学区拡大について」のうち「加古川市の生徒に与える影響について、どのように分析をしているのか」、「学区拡大における課題と、課題解決に向けた取り組みについて」、「教職員の進路指導における、保護者・生徒への説明・指導について」、大項目「小中学校教職員への校務用パソコンの配備について」のうち「校務用パソコンの配備の状況について」、「100%整備に向けた明確な整備計画について」の質問があった。

委員：現在、学校給食について食物アレルギーによる除去を行う際には医師の証明が必要となっているが、そもそも給食とは全て食すことを前提としているのか。

事務局：栄養教諭がバランスを考えて作成しているメニューのため、基本的には全て食べてもらうことを前提としている。

委員：血液検査でアレルギー反応がなくても、食べたくないものを食べさせることで精神的に悪影響が出る場合もある。その

ため、除去については学校と医師の判断だけではなく、保護者の責任で行う必要があるのではないか。

委員：好き嫌いについては、除去するのではなく、提供した上で食べるか食べないかは本人の責任にすべきではないか。小学校高学年くらいからは、嫌なことをどう処理するかということも大事な課題となってくる。

事務局：家では食べないものを、給食では食べるというケースもある。現在は、食べないものを強要することは行っていない。

委員：趣旨は理解できるが、アレルギーの証明に、医師の診断は必要か。

事務局：平成18年に、アナフィラキシーショックによる児童の死亡事故が国会で話題となり、その当時に、本市においてもアレルギー対策のマニュアルが作成されたが、その中では、最悪の事態を防ぐために医師の診断書を必要としている。

#### ○ 教育総務部長諸報告

##### (1) 就学援助の申請受付について

就学援助について、6月3日(月)から受付が始まった。6月12日(水)まで集中受付し、その後は随時受付となる。

なお、6月3日から5日までの申請状況は、小学校で805人、中学校で465人の計1,270人となっているが、これは昨年度と比較して39名多い。

##### (2) 学校給食の調理業務委託について

(議事を非公開とする)

##### (3) 市内中学生にかかる事案について

5月13日(月)に2件のバイク窃盗容疑で、市内男子中学生3名が逮捕された。

以上、3件について報告。

○ 教育指導部長諸報告

(1) 学校園訪問の実施について

5月23日（木）から、前期の学校園訪問を実施している。

(2) 「平成25年度 研修講座等の開催のご案内」について

教育研究所では、本年度も様々な研修講座や講演会等を開催する。

また、教職員の指導力向上と若手教員の育成を目指した土曜ワンポイント講座も開催する。

以上、2件について報告。

○ 閉 会          午後3時46分